

安全データシート

改訂日：2022年3月

1. 製品及び会社情報

製品名：尿中クレアチニン測定用常用標準物質(冷凍品)
SDSNo.：SDS014(R2)
法人名：一般社団法人 検査医学標準物質機構
住所：神奈川県横浜市青葉区市ケ尾町 1050-35
電話番号：(045)530-9107
FAX：(045)530-9036

2. 危険有害性の要約

本標準物質はクレアチニンを希薄塩酸水溶液（濃度 20 mmol/L）に溶解して調製したものである。クレアチニンには危険有害性の情報は認められないが、塩酸を含む希薄水溶液であるので、以下に記載した応急処置、取扱及び保管上の注意、危険性情報、有害性情報等の安全上の注意事項を理解した上で取り扱うこと。

本標準物質は、塩酸の濃度が希薄であるため、毒物及び劇物取締法（毒劇法）、化学物質排出把握管理促進法（化管法）及び労働安全衛生法（安衛法）で規制対象とされている化学物質を含有する製品に該当しない。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物（クレアチニンを含む希薄塩酸溶液）
成分名：クレアチニン、塩酸
化審番号：(9)-408 (1)-215
CASNo.：60-27-5 7647-01-0

4. 応急措置

目に入った場合：直ちに水道水で十分洗眼し、異常があれば医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合：付着部又は接触部を多量の水道水又は石鹼水でよく洗浄する。
飲み込んだ場合：水道水でよく口の中を繰り返し十分に洗浄する。

5. 火災時の措置

消火方法：本標準物質は不燃性のため、一般火災に準ずる。
消火剤：本標準物質は不燃性のため、一般火災に準ずる。

6. 漏出時の措置

少量の場合は水拭きする。また、多量漏出の場合には水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱：点眼・服用・注射は絶対に行わない。取扱説明書をよく参照し、十分な注意を払って使用する。
保管：直射日光を避け、冷凍庫内（-20℃以下）で保管する。

8. ばく露防止措置及び保護具

保護眼鏡：要
保護手袋：要
保護衣：要

-
9. 物理的及び化学的性質
外観等：無色透明の冷凍品
-
10. 安定性及び反応性
常温、常圧では引火性、発火性、可燃性、爆発性など無い。
-
11. 有害性情報
含有成分の濃度は低く、毒性は無いが、安全を確保するために口に入ったり皮膚に付着した場合は水で十分に洗浄する。
-
12. 環境影響情報
当該製品の環境影響のデータはない。
-
13. 廃棄上の注意
廃棄物に関する規定に従って産業廃棄物として廃棄する。
-
14. 輸送上の注意
転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実にし、粗暴な取扱いをしない。
-
15. 適用法令
毒劇法：非該当（塩化水素の濃度が 10%以下であるため）
化管法：非該当
安衛法：非該当（塩化水素の含有量が 0.1 重量%未満であるため）
消防法：非該当
-
16. その他の情報
この安全データシートは調査して記しましたが、必ずしも全ての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。
-